

協和発酵 薬立つ話

スクランブル交差点 ーわれら薬剤師ー

高齢化社会に適した、新しい投薬方法の提案

日本医科大学千葉北総病院
薬剤科医薬品情報室
浜田康次

二人三脚で開発・製造に携わった若松修也氏（右）と



今回は、薬剤師なら誰でも思いつきそうですが、日本ではいままで行われていなかった、新しい投薬方法を提案したいと思います。

ただし、私がすべてを考えて創ったものではありません。きっかけはNHKの報道番組でした。そこで紹介されていたアメリカのナーシング・ホームでは、ウイークリー・ドーズ用のプリスターパックを使用していました。それは、日本で錠剤やカプセルを包装しているPTP (Press Through Package) を大きくしたようなものでした。

そのシートには、薬を入れる収納孔が、横4列、縦7列の合計28個あり、横列に朝・昼・夕・寝る前に飲む薬を1回分ずつ入れることができます。縦7列で一週間分を収納できます。日付を入れておけば、薬をいつ飲むかが一目で分かり、患者さんは薬のシートを破って飲むだけ。飲み忘れや飲み間違い防止に大きな効果が期待できます。仮に飲み忘れたとしても、残ったシートを見れば、いつの分を飲み忘れたかが簡単に把握できます。

「高齢の患者さんの服薬コンプライアンスをいかに高めるか」は、薬剤師に課せられた命題のひとつですが、これまで決め手となる解答を出せずにいました。このウイークリー・ドーズ用のシートは、その答えになると直感しました。

試行錯誤の末、日本に合った製品を開発

折りしも薬局の研修生がカナダのアルバータに行く予定でしたので、見本を持ち帰ってもらいました。当初は、欧米で実用化されているものを輸入すれば、そのまま活用できると考えていました。

ところが実物を見て、海外製品では難しいということが分かりました。服用する薬が少ない欧米では、薬を入れる収納孔が小さく、日本のように多剤を一度に入れることは無理だったからです。さらに価格が非常に高いことも普及のネックになると思いました。

そこで、2007年の2月、千葉北総病院開院の準備室時代から親交のあった若松修也さんに相談して、日本の現状に合った製品の開発に取り組みました。そして、試行錯誤の末に完成したのが『ウイークリー・ドーズ・パック』（写真）です。

海外製品からの改善点としては、

(1) 収納孔を大きく深くして、多剤に対応できるようにした。

(2) 収納孔を密封するシートをアルミ箔から紙に変更。これにより薬の取り出しが容易になったと同時に、製造価格を抑えることに成功（1枚単価は、通常の分包紙の1週間分とほとんど変わらない）。

他にも、(1) 適度な強度があり有害な物質が溶け出さない材質として実績のあるPET（ペットボトルの材料）をシートに使用、(2) 個人情報保護のため、患者さんの名前部分は切り外し可能に、(3) 環境面への配慮から紙とPET材を外しやすくしてゴミ分別を容易にするなど、さまざまな工夫を施しました。

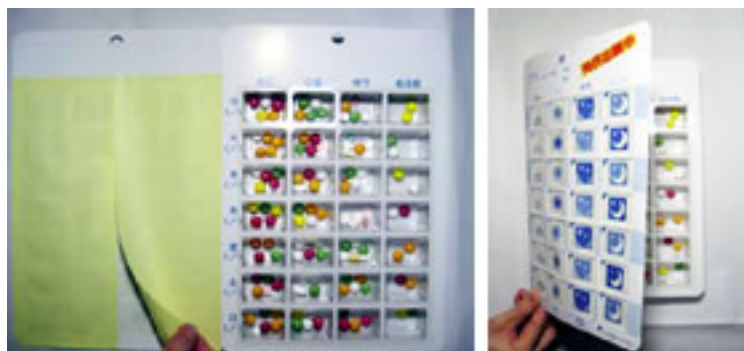
製品が完成した際、若松さんのお母様が実際に使用されて、その便利さに驚き、従来の方法がいかに患者に負担を強いているものかを改めて実感したそうです。

この製品は、在宅の患者さん、介護するご家族やヘルパーさんの負担軽減に役立つと思います。そして患者さんのコンプライアンス向上につながることを期待しています。もちろん、外来患者さんや病棟での配薬にも適していると思います。しかしすべてこの方式に変更と言うつもりはありません。高齢の患者さんなど薬の管理で困っているかたに、選択肢の一つとして提供できればと考えています。

患者さんのニーズに対する解答を用意することで、現在、オーバーストア化している調剤薬局業界において、新たなサービスとして他店との差別化につながるのではないかと思います。



台紙、シール、収納孔で構成される『ウイークリー・ドーズ・パック』。朝、昼、夕、寝る前の表記は、大きなシンボルイラストでわかりやすく。



錠剤を入れ、シールをはがして封をするだけ。錠剤があたる部分には粘着力がないため、錠剤がシールに付くことはありません。



一目で服薬状況が把握でき、
薬の飲み忘れも一目瞭然です。

お問い合わせ ツインライフ株式会社
〒214-0031 神奈川県川崎市多摩区東生田1-10-3-107
TEL : 044-900-0183 FAX : 044-900-1492
E-mail : wakamatsu@twin-life.com

[特別企画](#)

[現場ルポ](#)

[なるほど!! 薬立つ講座](#)

[薬剤師よろず悩み相談室](#)

[今さら聞けない専門用語](#)

[スクランブル交差点](#)

[私と“薬局”（患者・市民の声）](#)

[読者の広場](#)

[おススメ 薬立ちサイト](#)

[トップページ](#)

2008年1月号

(C)Copyright 2007 KYOWA HAKKO KOGYO Co.,Ltd. All rights reserved.